

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_1

事業名	31100 女性保護事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	1	地域福祉		
					項	1	社会福祉費		施策概要	2	生活上の不安の解消		
					目	1	社会福祉総務費		根拠計画	高山市人権施策推進指針、高山市男女共同参画基本計画			
担当課	福祉部 子育て支援課			内線	2911								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・女性に関するあらゆる相談に応じ、必要な助言・指導および支援にかかる業務を行うことにより、女性の人権の擁護と男女平等の実現を図る。	概要	・女性相談員1名の配置 ・配偶者の暴力などの相談に対する助言・指導、女性相談センターとの連携 ・女性に関するさまざまな相談に対する助言・指導、他機関との連携
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)			H28		H29		
			最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
			390	303	390	390	331
特定財源	国費 (女性保護事業費 1/2)		24	25	24	24	25
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源			366	278	366	366	306
個票枝番	主な事業内容						
	DV予防啓発		275	256	275	275	269

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・女性相談員による相談業務(新規相談件数:63件) ・DV防止クリアファイルの配布(650枚)による啓発活動 ・DV防止啓発リーフレットの配布(29,150枚)による啓発活動
評価等	・相談内容が複雑化、多様化しているほか、DV防止の個々の意識の高まりや社会的風潮から、女性相談業務へのニーズは高い。 ・市民が安全な家庭生活を送るために、相談業務および女性保護に対する市民意識向上に努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	・多様化する相談業務に対し、総合相談窓口や法律相談窓口などの各種相談窓口や、各行政部門、学校、警察など関係機関の連携により、円滑な対応を目指す。 ・女性保護、DV防止など市民への啓発活動を一層進める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・女性相談員による相談業務(新規相談件数:80件) ・DV防止クリアファイルの配布(700枚)による啓発活動 ・DV防止啓発チラシの配布(28,900枚)による啓発活動
評価等	・相談内容が複雑化、多様化しているほか、DV防止の個々の意識の高まりや社会的風潮から、女性相談業務へのニーズは高い。 ・市民が安全な家庭生活を送るために、相談業務および女性保護に対する市民意識向上に努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	・多様化する相談業務に対し、総合相談窓口や法律相談窓口などの各種相談窓口や、各行政部門、学校、警察など関係機関の連携により、円滑な対応を目指す。 ・女性保護、DV防止など市民への啓発活動を一層進める。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
590	390	390	0
24	24	24	0
566	366	366	0
査定額	説明		
275	啓発チラシの作成・配付		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

15_子育て支援課.xlsx_1

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_2

事業名	32100 放課後児童健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
			項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
			目	1	児童福祉総務費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・放課後等、家庭に保護者のいない児童に対し、学習や遊びを通じて健全育成を図る。	概要	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブの開設
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		124,408	116,937	118,820	123,705	120,364	3,427
特定財源	国費 (放課後児童健全育成事業費 1/3)	27,900	26,874	23,900	23,900	26,300	△ 574
	県費 (放課後児童健全育成事業費 1/3)	27,900	24,537	23,900	23,900	24,892	355
	その他(放課後児童健全育成事業費(利用者負担金))	34,600	31,070	37,500	37,500	32,690	1,620
一般財源		34,008	34,456	33,520	38,405	36,482	2,026
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	放課後児童クラブの設置運営	124,408	116,937	118,820	115,905	112,664	△ 4,273
	放課後児童支援員の処遇改善に対する助成				7,800	7,700	7,700

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを17教室において開設、941人が利用した。 ・対象児童を小学3年生までから6年生までに拡大した。 ・国府小学校区開設に向けて、国府児童館の設計及び新築工事着手(H28～29継続)
評価等	・委託による事業実施により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・対象児童を6年生まで拡大し、家庭の状況によりこの事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。 ・国府小学校区で放課後児童クラブを開設する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを17教室において開設、1,010人が利用した。 ・国府児童館新築工事完成(H28～29継続)※放課後児童クラブH30年4月利用開始
評価等	・委託による事業実施により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	117,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
142,339	167,040	167,040	48,220
30,212	42,200	42,200	18,300
30,212	42,200	42,200	18,300
39,000	39,000	39,000	1,500
42,915	43,640	43,640	10,120
査定額	説明		
154,140			
12,900			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・放課後児童クラブ支援員の処遇改善

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・運営委託料については、国補助基準額を踏まえた委託単価に見直し
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

15_子育て支援課.xlsx_2

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	32100 放課後児童健全育成事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
			☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 放課後児童クラブ 18クラブ(新宮小学校区クラブ分室の設置)		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2946
			☐			目	1	児童福祉総務費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・放課後等、家庭に保護者のいない児童に対し、学習や遊びを通じて健全育成を図る。	概要	・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブの開設
----	---	----	----------------------------

【参考】H28決算(Do・Check) H29.8時点 (十 円)		
予算額	当初	126,820
	繰越	0
	補正等	△ 2,412
	最終	124,408
決算額		116,937
対前年度増減額(決算)		43,917

【参考】H29当初予算(Action) H29.3時点 (十 円)		
予算額	当初	118,820
主な経費	・放課後児童クラブの設置運営委託料等	
対前年度増減額(当初予算)		△ 8,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (十 円)		
予算額	当初	118,820
	繰越	0
	補正等	△ 2,915
	最終	115,905
決算額		112,664
対前年度増減額(決算)		△ 4,273

事業実績、評価等		
【事業実績】 ・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを17教室において開設、1,010人が利用した。 ・H29年4月から新宮小学校区クラブの分室を開設(分室利用延べ人数210人・分室利用学年 小学4年生から小学6年生)		
【評価等】 ・分室を開設したことで、新宮小学校の放課後児童クラブの利用者の増加に対応することができた。 ・委託による事業実施により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

H30当初予算(Action) H30.5時点 (十 円)		
予算額	当初	154,140
主な経費	・放課後児童クラブの設置運営委託料等	
対前年度増減額(当初予算)		35,320

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール		
【事業内容】 ・放課後児童クラブ 19クラブの運営(国府小学校区クラブの開設) ・委託料算出方法の見直し <見直し内容> ・放課後児童支援員の処遇改善を図るため、これまでの市の嘱託・賃金職員単価を基礎としていたものを国庫補助制度を基礎とした委託料算出方法に見直し		
[スケジュール] ・4月 国府小学校区クラブの開設		

事業実績、評価等		
【事業実績】 ・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを17教室において開設、941人が利用した。 ・対象児童を小学3年生までから6年生までに拡大した。 ・国府小学校区開設に向けて、国府児童館の設計及び新築工事着手(H28～29継続)		
【評価等】 ・委託による事業実施により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・対象児童を6年生まで拡大し、家庭の状況によりこの事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール		
[事業内容] ・放課後児童クラブ 18クラブの運営(新宮小学校区クラブ分室の開設)		
[スケジュール] ・H29.4 新宮小学校区クラブ分室の開設		

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_4

事業名	32105 障がい児等体験学習事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約			
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉				
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備				
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい等のある児童について、学校の長期休業中における居場所や余暇活動の場を提供することにより、対象児童の社会性を養うとともに、保護者の養育支援を行う。	概要	・学校の長期休業中に障がい児等を対象とした居場所づくりや余暇活動を実施できる団体への業務委託
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,000	1,000	1,200	1,200	1,200
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(障がい児等体験学習利用料)	50	35	50	32	△ 3
一般財源		950	965	1,150	1,150	1,168
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	障がい児等体験学習の委託	1,000	1,000	1,200	1,200	1,200

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
1,200	1,200	1,200	0
40	50	50	0
1,160	1,150	1,150	0
査定額	説明		
1,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:179人 参加実人数:38人
評価等	・参加可能な障がい児の程度にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。 ・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、利用希望者は減少傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。 ・長期休業中の子どもの居場所づくりについて、各種福祉サービス、放課後児童クラブなどの現状を検証し、他事業とのすみ分けなど事業の在り方を検討していく。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:162人 参加実人数:44人
評価等	・参加可能な障がい児の程度にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。 ・長期休業中の子どもの居場所づくりについて、各種福祉サービス、放課後児童クラブなどの現状を検証し、他事業とのすみ分けなど事業の在り方を検討していく。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・障がい児などに対する体験学習機会の提供による児童の健全育成や養育者の負担軽減

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

15_子育て支援課.xlsx_4

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	32105 障がい児等体験学習事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
			☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 障がい児等体験学習の委託		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2911
			☐			目	1	児童福祉総務費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい等のある児童について、学校の長期休業中における居場所や余暇活動の場を提供することにより、対象児童の社会性を養うとともに、保護者の養育支援を行う。	概要	・学校の長期休業中に障がい児等を対象とした居場所づくりや余暇活動を実施できる団体への業務委託
----	--	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点			(十 円)
予算額	当初		1,000
	繰越		
	補正等		
	最終		1,000
決算額			1,000
対前年度増減額(決算)			0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点			(十 円)
予算額	当初		1,200
主な経費	・事業実施委託料		
対前年度増減額(当初予算)			200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点			(十 円)
予算額	当初		1,200
	繰越		0
	補正等		0
	最終		1,200
決算額			1,200
対前年度増減額(決算)			200

H30当初予算(Action) H30.5時点			(千円)
予算額	当初		1,200
主な経費	・事業実施委託料		
対前年度増減額(当初予算)			0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] ・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:179人 参加実人数:38人	
[評価等] ・参加可能な障がい児の程度にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。 ・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、利用希望者は減少傾向にある。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。 ・長期休業中の子どもの居場所づくりについて、各種福祉サービス、放課後児童クラブなどの現状を検証し、他事業とのすみ分けなど事業の在り方を検討していく。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日	
[スケジュール] ・7・8月、12月、3月に実施	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日 参加延べ人数:162人 参加実人数:44人	
[評価等] ・参加可能な障がい児の程度にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果は上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・体験行事などを中心に人気は高く、今後も一定の需要が見込まれる。 ・長期休業中の子どもの居場所づくりについて、各種福祉サービス、放課後児童クラブなどの現状を検証し、他事業とのすみ分けなど事業の在り方を検討していく。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:25日	
[スケジュール] ・7・8月、12月、3月に実施	

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_6

事業名	32110 母子父子福祉推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2911									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・ひとり親家庭における諸問題の相談や指導、および援助を実施することにより、福祉の向上を図る。 ・ひとり親家庭の父母に資格取得を奨励し、就業の促進と雇用の安定を図る。	概要	・家庭児童相談室に母子・父子自立支援員(兼務)を配置 ・母子及び寡婦世帯などの福祉向上を目的に、母子寡婦福祉会に補助金を交付 ・母子父子家庭などの就業支援を目的に、母子家庭等就業支援事業補助金を交付
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,856	2,614	3,456	3,456	2,500	△ 114
特定財源	国費 (母子家庭等就業支援事業費 3/4)	1,595	2,311	1,834	1,834	706	△ 1,605
	県費 (全国ひとり親世帯等調査費)		7				
	その他()						
一般財源		1,261	296	1,622	1,622	1,794	1,498
個票枝番	主な事業内容						
	母子寡婦福祉会に対する助成	300	300	300	300	300	0
	母子父子家庭の自立のための資格取得等に対する助成	2,500	2,283	3,100	2,112	1,188	△ 1,095

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:158件 ・母子寡婦福祉会に補助金を交付 ・母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:1件 高等職業訓練給付金支給件数:2件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100%	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定
評価等	・対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 ・自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。	
次年度以降の考え方(担当課)	・母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の啓発を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 ・母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。	

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:99件 ・母子寡婦福祉会に補助金を交付 ・母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:1件 高等職業訓練給付金支給件数:1件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100%	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定
評価等	・対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 ・自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。	
次年度以降の考え方(担当課)	・母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の啓発を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 ・母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。	

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,279	3,456	3,456	0
1,719	1,825	1,825	△ 9
1,560	1,631	1,631	9
査定額	説明		
300			
3,100	自立支援教育訓練、高等就業訓練、学費等		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・精算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

15_子育て支援課.xlsx_6

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_7

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	1	子どもが家庭で安全に生活できる環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童の養育に関する相談や指導、および援助のほか、児童虐待の早期発見・早期対応、未然防止を図り、子どもの福祉向上を図る。	概要	・家庭児童相談員の配置による相談支援 ・保健、福祉、教育の各分野の専門スタッフを配置した途切れのない引き継ぎと発達支援
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		297	198	297	297	144
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		297	198	297	297	144
個票枝番	主な事業内容					
	家庭児童相談室の運営	297	198	297	297	144

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援 新規相談件数:428件 ネットワーク会議開催回数:30回 保育園・幼稚園訪問回数:40回
評価等	・相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、住民のニーズは高い。 ・相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。
次年度以降の考え方(担当課)	・幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など子育て支援関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 ・就園、就学について支援の必要な児童への途切れのない支援を目指し、円滑な引き継ぎを行う。 ・平成29年度に開設した保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠期から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援 新規相談件数:630件 ネットワーク会議開催回数:21回 保育園・幼稚園訪問回数:40回
評価等	・相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、住民のニーズは高い。 ・相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。
次年度以降の考え方(担当課)	・幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など子育て支援関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 ・就園、就学について支援の必要な児童への途切れのない支援を目指し、円滑な引き継ぎを行う。 ・保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠期から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

15_子育て支援課.xlsx_7

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
304	297	297	0
304	297	297	0
査定額	説明		
297			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	・女性相談員、飛騨子ども相談センターなど関係機関との連携による相談体制の充実

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_8

事業名	32120 児童遊園地管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	2	子どもが地域で健やかに育つ環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童遊園地を管理することにより、児童の健全育成・健康増進を図る。	概要	・児童遊園6箇所の管理運営(東・一本杉・北・松泰寺・王塚児童遊園(直営)、きりう児童遊園(指定管理)) ・町内会設置児童遊園地の賠償責任保険加入
----	-----------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		5,020	4,944	8,620	8,920	8,812
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		5,020	4,944	8,620	8,920	8,812
個票枝番	主な事業内容					
	児童遊園の管理運営(直営)	4,660	4,584	4,660	4,960	4,853
	児童遊園の管理運営(指定管理)	60	59	60	60	59
	町内会設置児童遊園地の損害賠償責任保険加入	300	301	300	300	301
	児童遊園施設の整備	0	0	3,600	3,600	3,599

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉、北、松泰寺、王塚、きりう)の適正な管理 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(150件)
評価等	・児童遊園の適正な管理を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・子どもたちが安全に遊ぶことのできる場、地域の交流の場として、地域住民の協力を得ながら適正な管理を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉、北、松泰寺、王塚、きりう)の適正な管理 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(149件)
評価等	・児童遊園の適正な管理を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・子どもたちが安全に遊ぶことのできる場、地域の交流の場として、地域住民の協力を得ながら適正な管理を行う。

15_子育て支援課.xlsx_8

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
6,844	5,020	5,020	△ 3,600
6,844	5,020	5,020	△ 3,600
査定額	説明		
4,660	東児童公園ほか4施設		
60	きりう児童公園		
300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

32420

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_9

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・社会福祉法人が行う施設整備等への助成を行うことで、保育を委託する行政の責任を果たす。 ・私立保育園の老朽化等に伴う建て替えや改修を促進し、安全で質の高い保育環境の維持・推進を図る。	概要	・社会福祉法人の施設整備等に対する助成 ・私立保育園の施設改修、新築に対する助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		305,000	293,517	2,000	6,000	5,724	△ 287,793
特定財源	国費 (児童福祉施設整備事業費1/2)	133,890	133,890	0	1,800	1,775	△ 132,115
	県費 ()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		171,110	159,627	2,000	4,200	3,949	△ 155,678
個票枝番	主な事業内容						
	私立保育園の園舎整備等に対する助成	305,000	293,517	0	4,000	3,724	△ 289,793
	私立保育園の遊具整備等に対する助成	0	0	2,000	2,000	2,000	2,000

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・龍華保育園園舎改築に対する助成 ・療養通所介護事業所備品整備に対する助成 ・私立保育園延べ保育児童数 25,183人
評価等	・私立保育園の施設整備を行うことで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対する支援を行っていく必要がある。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・高山南保育園園舎増築に対する助成 ・私立保育園の遊具整備に対する助成 ・私立保育園延べ保育児童数 24,718人
評価等	・私立保育園の施設整備を行うことで、良好な保育環境の確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対する支援を行っていく必要がある。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	200,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
324,107	240,000	240,000	238,000
153,901	114,000	114,000	114,000
	12,681	12,681	12,681
170,206	113,319	113,319	111,319
査定額	説明		
238,000	高山南保育園増築、本母保育園新築		
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・保育施設の整備
担当課 予算要求 ポイント	・私立保育園の園舎の整備等に対する助成 ・南保育園園舎増築費助成及び本母保育園園舎新築助成に要する経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

15_子育て支援課.xlsx_9

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_10

事業名	32130 病児保育事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	1	児童福祉総費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・病気等の児童を一時的に保育することにより、安心して働くことのできる環境の整備を図る。	概要	・病気が回復しておらず、かつ当面の症状に急変が認められない児童を専用の施設で一時的に保育する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		16,382	16,382	16,200	18,860	18,860	2,478
特定財源	国費 (病児保育事業費1/3)	4,080	4,750	4,750	4,750	5,609	859
	県費 (病児保育事業費1/3)	4,380	5,065	5,050	5,050	5,436	371
	その他(病児保育利用料)	1,280	1,500	1,350	1,350	2,035	535
一般財源		6,642	5,067	5,050	7,709	5,780	713
個票枝番	主な事業内容						
	病児保育の委託	16,382	16,382	16,200	18,860	18,860	2,478
	病児保育室の拡張に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ1,148人
評価等	・1,000人以上の利用があり、子育てと就労の両立実現のため、有効に機能している。 ・共働き家庭の増加により、ニーズは高まってくると予想されることから、受け入れ体制について検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・子育てしやすい環境整備を進めるため、事業のPRを行い、利用促進を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ1,351人
評価等	・1,000人以上の利用があり、子育てと就労の両立実現のため、有効に機能している。 ・共働き家庭の増加により、ニーズは高まってくると予想されることから、受け入れ体制について検討が必要である
次年度以降の考え方(担当課)	・病児保育の受け入れの拡大 ☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

15_子育て支援課.xlsx_10

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	13,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
27,988	27,950	27,950	11,750
8,358	8,350	8,350	3,600
8,934	8,850	8,850	3,800
1,752	1,750	1,750	400
8,944	9,000	9,000	3,950
査定額	説明		
21,200			
6,750			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・病児保育の受け入れの拡大

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

32/40

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_11

事業名	32135 遺児激励金給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2911									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給し、遺児の健やかな成長の一助とする。	概要	・病気や事故などによって親などを亡くした児童への激励金の支給
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		7,000	6,125	7,000	7,000	5,485
						△ 640
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(福祉健康基金繰入金(H28 交通・火災災害基金繰入金))	1,000		1,000	1,000	200
一般財源		6,000	6,125	6,000	6,000	5,285
						△ 840
個票枝番	主な事業内容					
	遺児激励金等	7,000	6,125	6,000	6,000	5,285
	交通・火災災害遺児激励金	0	0	1,000	1,000	200

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	7,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
7,000	7,000	7,000	0
400	1,000	1,000	0
6,600	6,000	6,000	0
査定額	説明		
6,000			
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・病気や事故などによって親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:150件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:0件 就職支度金支給件数:8件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・病気や事故などによって親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:134件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:1件 就職支度金支給件数:7件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

15_子育て支援課.xlsx_11

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_12

事業名	32140 母子父子福祉センター運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2911									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・ひとり親家庭における諸問題の相談・指導を行うとともに、生活の支援と福祉の増進を図る。	概要	・母子・父子福祉センターの設置運営(指定管理)
----	---	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		6,790	6,789	6,790	6,790	6,789
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		6,790	6,789	6,790	6,790	6,789
個票枝番	主な事業内容					
	母子・父子福祉センターの管理運営	6,790	6,789	6,790	6,790	6,789

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・母子・父子福祉センターの運営(指定管理) 相談件数:26件 行事開催回数:10回
評価等	・ひとり親家庭への支援をすることで、子育て環境の整備、サービスの充実を図っている。 ・対象はひとり親家庭に限定されているが、ニーズは高い。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・母子寡婦福祉会との連携強化、子どもへの支援事業など事業内容を多様化し、利用の拡大を図る。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・母子・父子福祉センターの運営(指定管理) 相談件数:80件 行事開催回数:9回
評価等	・ひとり親家庭への支援をすることで、子育て環境の整備、サービスの充実を図っている。 ・対象はひとり親家庭に限定されているが、ニーズは高い。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・母子寡婦福祉会との連携強化、子どもへの支援事業など事業内容を多様化し、利用の拡大を図る。

15_子育て支援課.xlsx_12

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	6,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
6,789	6,790	6,790	0
6,789	6,790	6,790	0
査定額	説明		
6,790	指定管理委託料		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_13

事業名	32145 母子保護事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約			
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉				
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備				
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画/人権施策推進指針/男女共同参画基本計画					
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2911											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活基盤の弱い母子の自立支援のため、母子生活支援施設への入所を委託する。	概要	・母子生活支援施設、および市外施設への入所委託
----	---------------------------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		49,150	49,150	52,000	52,000	37,246	△ 11,904
特定財源	国費 (母子生活支援施設費 1/2)	24,460	23,989	25,960	25,960	18,124	△ 5,865
	県費 (母子生活支援施設費 1/4)	12,230	11,994	12,980	12,980	9,062	△ 2,932
	その他(母子生活支援施設費負担金)	80	47	80	80	63	16
一般財源		12,380	13,120	12,980	12,980	9,997	△ 3,123
個票枝番	主な事業内容						
	母子生活支援施設の入所委託	49,150	49,150	52,000	52,000	37,246	△ 11,904

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:14件 退所世帯数:2件
評価等	・児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:15件 退所世帯数:5件
評価等	・児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。

15_子育て支援課.xlsx_13

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	50,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
48,012	47,000	47,000	△ 5,000
23,978	23,460	23,460	△ 2,500
11,989	11,730	11,730	△ 1,250
	80	80	0
12,045	11,730	11,730	△ 1,250
査定額	説明		
47,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

32/45

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_14

事業名	32150 子育て短期支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約			
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉				
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備				
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の疾病などで一時的に養育困難となった場合の児童保護、および母子の緊急一時的な保護を行う。	概要	・児童養護施設への委託 短期入所生活援助事業(ショートステイ)、夜間養護等事業(トワイライトステイ) ・母子生活支援施設への委託 ・母子の緊急一時的な保護
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)			H28		H29		
			最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
							増減 (b)-(a)
			500	99	400	400	167
特定財源	国費 (子育て支援短期保護事業費 1/3)		166	166	133	133	△ 33
	県費 (子育て支援短期保護事業費 1/3)		166	27	133	133	45
	その他(利用者負担)		1	4	1	1	24
一般財源			167	△ 98	133	133	△ 35
個票枝番	主な事業内容						
	子育て短期支援事業の委託		500	99	400	400	167

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延人数:21人
評価等	・保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・一時的に養育が困難になった児童の保護委託のため、継続して実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延人数:34人
評価等	・保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・一時的に養育が困難になった児童の保護委託のため、継続して実施する。

15_子育て支援課.xlsx_14

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
400	400	400	0
107	133	133	0
107	133	133	0
1	1	1	0
185	133	133	0
査定額	説明		
400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

15.子育て支援課.xlsx_15

事業名	32155 障がい児通所支援事業費		予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
				款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
				項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備		
				目	1	児童福祉総務費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画/高山市障がい者福祉計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児に対して療育訓練や相談支援を行うことで、児童の社会生活への適応を図る。	概要	・児童発達支援事業所における日常生活訓練などの療育、相談支援を行う。 ・事業利用者への自己負担助成の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
日中に障がい児を受け入れる福祉サービス事業の利用定員	198人	225人	110人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
						増減 (b)-(a)
		275,810	243,735	280,480	294,282	287,370
						43,635
特定財源	国費 (障がい児通所支援給付費 1/2)	112,200	101,000	112,400	119,600	115,663
	県費 (障がい児通所支援給付費 1/4)	56,100	50,500	56,200	59,800	57,831
	その他(障がい児通園事業雑入など)	15,624	5,472	14,165	14,165	3,394
						△ 2,078
一般財源		91,886	86,763	97,715	100,717	110,482
						23,719
個票枝番	主な事業内容					
	直営児童発達支援施設の管理運営(いきいき広場など)	10,790	10,079	13,200	13,155	12,401
						2,322
	早期集団指導の実施	3,400	3,394	3,400	3,400	3,394
						0
	障がい児通所支援	224,400	206,078	224,400	238,647	245,882
						39,804
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	20,400	9,026	22,200	22,200	11,061
						2,035
	障がい児通園に対する助成	15,000	13,565	15,000	15,000	13,154
						△ 411
	保育士研修による療育支援体制の充実	360	261	360	360	271
						10

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:5,144人 あゆみ学園・第二あゆみ学園延べ利用者数:7,271人 ゆりのこなど延べ利用者数:10,876人 ・事業利用者への自己負担助成の実施 ・保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の実施回数:8回
評価等	・支援が必要な児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に対応できる行政の組織体制の拡充が必要である。 ・地域療育の質を確保するために、高い専門性を備えた人材育成が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・平成29年度に開設した保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠期から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 ・「どの子にも分かりやすい保育・教育」「集団でまとまりのある保育・教育」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。 ☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐H28完了 ☐H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:4,564人 あゆみ学園・第二あゆみ学園・児童障がい児総合支援事業所 延べ利用者数:8,188人 ゆりのこなど延べ利用者数:13,245人 ・事業利用者への自己負担助成の実施 ・保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の実施回数:9回
評価等	・支援が必要な児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に対応できる行政の組織体制の拡充が必要である。 ・地域療育の質を確保するために、高い専門性を備えた人材育成が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠期から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 ・「どの子にも分かりやすい保育・教育」「集団でまとまりのある保育・教育」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。 ☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐H29完了 ☐H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	212,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
351,733	306,520	306,520	26,040
153,766	125,600	125,600	13,200
76,883	62,800	62,800	6,600
31,351	8,960	8,960	△ 5,205
89,733	109,160	109,160	11,445
査定額	説明		
9,400	国府すすく教室移転費用の減		
3,400			
251,200			
24,800			
15,000			
1,100	療育支援マイスター研修、心理アセスメント事業ほか		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・子ども発達支援センターの強化
担当課 予算要求 ポイント	・保育士など支援者のスキルアップの実施

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

15.子育て支援課.xlsx_15

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_16

事業名	32165 障がい児居宅支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画/高山市障がい者福祉計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2911										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付を行うことにより、障がい児を養育する家庭への支援を行う。	概要	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付、および利用者負担金の助成
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		8,300	7,505	8,300	8,853	8,853	1,348
特定財源	国費 (自立支援給付費(障がい福祉サービス等) 1/2)	2,600	1,353	2,900	2,900	925	△ 428
	県費 (自立支援給付費(障がい福祉サービス等) 1/4)	1,300	676	1,450	1,450	462	△ 214
	その他 ()						
一般財源		4,400	5,476	3,950	4,503	7,466	1,990
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児居宅生活支援	7,400	5,965	5,800	6,353	7,486	1,521
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	500	336	500	500	611	275
◎ 1	医療行為を必要とする障がい児の訪問看護等に対する助成	400	1,204	2,000	2,000	756	△ 448

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付、および利用者負担金の助成 ・対象事業:短期入所、日中一時支援、行動援護、移動支援 短期入所利用延べ人数:256人 日中一時支援利用延べ人数:1,192人 看護支援利用延べ回数:46回
評価等	・障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業であり、障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付、および利用者負担金の助成 ・対象事業:短期入所、日中一時支援、行動援護、移動支援 短期入所利用延べ人数:196人 日中一時支援利用延べ人数:1,969人 看護支援利用延べ回数:31回
評価等	・障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業であり、障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。

15_子育て支援課.xlsx_16

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	6,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
12,736	11,800	11,800	3,500
5,076	4,500	4,500	1,600
2,538	2,250	2,250	800
5,122	5,050	5,050	1,100
査定額	説明		
9,000	利用増加に伴う日中一時支援事業の増		
800			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_17

事業名	32165	障がい児居宅支援事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
				☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1	医療行為を必要とする障がい児の訪問看護等に対する助成		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2911
				☐			目	1	児童福祉総務費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付を行うことにより、障がい児を養育する家庭への支援を行う。	概要	医療行為を必要とする障がい児等の家庭に対して、ショートステイ利用や訪問看護を可能とするための支援を実施
----	---	----	---

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)		
予算額	当初	400
	繰越	
	補正等	
	最終	400
決算額		1,204
対前年度増減額(決算)		882

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)		
予算額	当初	2,000
主な経費	・看護師派遣等の費用助成	
対前年度増減額(当初予算)		1,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)		
予算額	当初	2,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	2,000
決算額		756
対前年度増減額(決算)		△ 448

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)		
予算額	当初	2,000
主な経費	・看護師派遣等の費用助成	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績] ・看護師派遣等の費用助成を実施		
利用者 4人 延利用回数 46回		
[評価等] ・サービスを実施する事業者と連携し、医療行為を必要とする障がい児を養育する家庭への支援を推進した。		
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・医療行為を必要とする障がい児等の家庭に対して、ショートステイ利用や訪問看護を可能とするための支援	
対象経費	看護師派遣等の費用
対象内容	経管栄養、痰の吸引、気管カニューレの管理など
負担割合	全額助成(保護者からの委任により事業者に直接支払い)

事業実績、評価等		
[事業実績] ・看護師派遣等の費用助成を実施		
利用者 4人 延利用回数 31回		
[評価等] ・サービスを実施する事業者と連携し、医療行為を必要とする障がい児を養育する家庭への支援を推進した。		
次年度以降の考え方(担当課)	・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・医療行為を必要とする障がい児等の家庭に対して、ショートステイ利用や訪問看護を可能とするための支援	
対象経費	看護師派遣等の費用
対象内容	経管栄養、痰の吸引、気管カニューレの管理など
負担割合	全額助成(保護者からの委任により事業者に直接支払い)

15_子育て支援課.xlsx_17

32165-1

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_18

事業名	32170	つどいの広場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
				款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
				項	2	児童福祉費		施策概要	2	子どもが地域で健やかに育つ環境の整備		
				目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課		福祉部 子育て支援課	内線	2946								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域で子育てに関する相談が気軽にできる場所を整備することにより、悩み事や心配事の早期解決を図る。	概要	・空き店舗や支所等を活用し、子育て中の親子が身近で集える場所を設定し、気軽に相談等ができる子育て支援の場を提供する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
						増減 (b)-(a)
		8,730	8,662	8,730	8,730	△ 75
特定財源	国費 (地域子育て支援拠点事業費1/3)	2,230	2,233	2,230	2,230	2,233 0
	県費 (地域子育て支援拠点事業費1/3)	2,230	2,233	2,230	2,230	2,233 0
	その他 ()					
一般財源		4,270	4,196	4,270	4,270	4,121 △ 75
個票枝番	主な事業内容					
	「かんかこかん」こどもひろば、チャイルドランドの運営	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700 0
	丹生川子ども館ほか(10か所)の運営	2,030	1,962	2,030	2,030	1,887 △ 75

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12ヵ所)及び子育てコーディネーター(51人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数42,539人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてのつどいの広場の充実を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12ヵ所)及び子育てコーディネーター(48人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数42,560人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてのつどいの広場の充実を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

15_子育て支援課.xlsx_18

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	9,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
8,934	8,730	8,730	0
2,233	2,230	2,230	0
2,233	2,230	2,230	0
4,468	4,270	4,270	0
査定額	説明		
6,700			
2,030			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_19

事業名	32175 ブックスタート事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	2	子どもが地域で健やかに育つ環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・4カ月児、1歳6カ月児に絵本を配付することにより親子のふれあいを促進し、子どもが心豊かに育つ環境の整備を図る。	概要	・健診時などでの絵本の読み聞かせと併せ、対象児童に絵本を配付する。
----	--	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,500	835	1,400	1,400	1,340
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(福祉健康基金繰入金)					
一般財源		1,500	835	1,400	1,400	1,340
個票枝番	主な事業内容					
	絵本の購入	1,500	835	1,400	1,400	1,340

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・4カ月健診にあわせ、ボランティア団体による絵本の読み聞かせを実施し絵本を配付した。 ・4カ月児に669冊、1歳6カ月児に469冊の絵本を配付
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進と子どもが心豊かに育つ環境の整備が図られる。 ・絵本の配付時にボランティア団体による読み聞かせも実施することで、子育てにおける読み聞かせの効果と方法が保護者に伝えられている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・最小のコストで、子どもたちに最良の絵本を配付し、絵本に親しむ機会を提供する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・4カ月健診にあわせ、ボランティア団体による絵本の読み聞かせを実施し絵本を配付した。 ・4カ月児に648冊、1歳6カ月児に474冊の絵本を配付
評価等	・絵本を配付することで、親子のふれあいの促進と子どもが心豊かに育つ環境の整備が図られる。 ・絵本の配付時にボランティア団体による読み聞かせも実施することで、子育てにおける読み聞かせの効果と方法が保護者に伝えられている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・最小のコストで、子どもたちに最良の絵本を配付し、絵本に親しむ機会を提供する。

15_子育て支援課.xlsx_19

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	1,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
1,400	1,400	1,400	0
	40	40	40
1,400	1,360	1,360	△ 40
査定額	説明		
1,400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_20

事業名	32180 子育て支援金給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約			
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉				
					項	2	児童福祉費		施策概要	3	安心して子育てができる環境の整備				
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画				
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て家庭に対して経済的な支援を行うことにより、産み育てやすく安心して子育てができる環境整備を行う。	概要	・出産して間もない親に対して、申請に基づき、第1子・2子は10万円、第3子以降は20万円を支給する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		90,000	76,200	84,000	84,000	75,600	△ 600
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		90,000	76,200	84,000	84,000	75,600	△ 600
個票枝番	主な事業内容						
	子育て支援金の支給	90,000	76,200	84,000	84,000	75,600	△ 600

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・636人に子育て支援金を支給した。
評価等	・経済的な支援には有効であるが、より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援施策について検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・647人に子育て支援金を支給した。
評価等	・経済的な支援には有効であるが、より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援施策について検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

15_子育て支援課.xlsx_20

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	90,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
83,000	84,000	84,000	0
83,000	84,000	84,000	0
査定額	説明		
84,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_21

事業名	32185 子育て住環境整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	4	住宅公園		
					項	2	児童福祉費		施策概要	1	良質な住宅環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画				
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2911									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・祖父母による子育て支援や見守り、家族相互の助け合いなどを促進するため、多世代同居する子育て世帯を増やす。	概要	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費に対する助成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		39,500	37,000	40,000	40,000	24,664	△ 12,336
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			9,200	9,200	8,100	8,100
一般財源		39,500	37,000	30,800	30,800	16,564	△ 20,436
個票枝番	主な事業内容						
	子育て家庭の多世代同居に対する助成	39,500	37,000	40,000	40,000	24,664	△ 12,336

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成 補助金交付件数:37件
評価等	・多世代同居を希望する子育て世帯の住環境整備により、子育て世帯の孤立化防止や高齢者の見守り、介護支援など家族支援の一助となっている。また、空き家対策などにも役立っている。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・多世代同居を促進するため、住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成を継続する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・多世代同居のために住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成 補助金交付件数:26件
評価等	・多世代同居を希望する子育て世帯の住環境整備により、子育て世帯の孤立化防止や高齢者の見守り、介護支援など家族支援の一助となっている。また、空き家対策などにも役立っている。
次年度以降の考え方 (担当課)	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・多世代同居を促進するため、住宅新築、増改築、または住宅を取得した場合の経費への助成を継続する。 ・近居も補助対象とするよう補助条件の緩和を検討する。

15_子育て支援課.xlsx_21

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	20,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
40,000	40,000	40,000	0
	3,300	3,300	△ 5,900
40,000	36,700	36,700	5,900
査定額	説明		
40,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・要求どおり ・補助条件を緩和(近居も補助対象とする)
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_22

事業名	32190 子どもにやさしいまちづくり推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	2	子どもが地域で健やかに育つ環境の整備		
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子どもにやさしいまちづくり計画に基づき、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する。	概要	・子育て支援団体に対するリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 ・子育て支援スタッフ研修の開催 ・子育て便利帳の作成 ・サポートブックの作成(H28～)
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	63.4%	66.4%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		4,740	3,656	4,740	4,740	3,566
特定財源	国費 (子育て世帯生活実態調査事業費 3/4)					
	県費 ()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	90	100			
一般財源		4,650	3,556	4,740	4,740	3,566
個票枝番	主な事業内容					
	子育てサークルが行う保育サービス等に対する助成	1,600	1,160	1,600	1,600	1,103
	サポートブックの配付	500	435	500	500	482
	子どもにやさしいまちづくり計画次期計画策定に向けた調査	0	0	0		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 16団体 ・子育て支援スタッフ研修の開催 8回 ・子育て便利帳等の作成 ・サポートブックの配付 915冊
評価等	・子育て支援団体の活動に対する支援や子育て支援に関する研修による人材育成など、市民と協働して子どもにやさしいまちづくりが進んでいる。 ・ライフステージに応じた途切れのない支援のために、サポートブックの普及・啓発の取り組みを推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐H28完了 ☐H29完了予定 ・子どもにやさしいまちづくり計画に基づき、継続して計画的に取り組む。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 16団体 ・子育て支援スタッフ研修の開催 8回 ・子育て便利帳等の作成 ・サポートブックの配付 2,068冊
評価等	・子育て支援団体の活動に対する支援や子育て支援に関する研修による人材育成など、市民と協働して子どもにやさしいまちづくりが進んでいる。 ・ライフステージに応じた途切れのない支援のために、サポートブックの普及・啓発の取り組みを推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐H29完了 ☐H30完了予定 ・5年毎に見直す市町村子ども・子育て支援事業計画(高山市「子どもにやさしいまちづくり計画」)の次期計画策定に伴い、子どものための教育・保育給付や地域子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査を実施。併せて、子育て家庭の生活実態調査から貧困に関する実態を把握する。

15_子育て支援課.xlsx_22

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	4,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
9,738	7,740	7,740	3,000
1,128	1,125	1,125	1,125
8,610	6,615	6,615	1,875
査定額	説明		
1,600			
500			
3,000	子育て世帯生活実態調査委託		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・子育て家庭への支援
担当課 予算要求 ポイント	・5年毎に見直す市町村子ども・子育て支援事業計画(高山市「子どもにやさしいまちづくり計画」)の次期計画策定に伴い、子どものための教育・保育給付や地域子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査を実施。併せて、子育て家庭の生活実態調査から貧困に関する実態を把握する。

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_23

事業名	32195 夜間保育事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約			
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉				
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備				
					目	1	児童福祉総務費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安心して子どもを預けられる環境を整備することにより、勤労者の多様な労働を支援するとともに市内の事業所等の労働力確保を促進する。	概要	(H30～) ・高山市総合福祉センター内で業務委託により実施 ・定員:10名 ・対象児:1歳から就学前の幼児 ・開設日及び開設時間:月曜日～土曜日(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)の午後5時半から午後10時半まで ・利用料金:1,000円/1日 ・開設時期:平成30年4月 (H29) 開設に向けた施設改修等
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
				0	3,000	2,954
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(夜間保育利用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)					
一般財源			0	0	3,000	2,954
個票枝番	主な事業内容					
	夜間保育の委託					
	夜間保育所の開設に向けた施設改修等			0	3,000	2,954

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・夜間保育所の開設に向けた施設改修や備品購入
評価等	・平成30年度の開設に向けた準備が整った。
次年度以降の考え方(担当課)	・勤労者の多様な労働を支援するとともに市内の事業所等の労働力確保を促進するため、事業を継続する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

15_子育て支援課.xlsx_23

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	17,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
17,627	17,600	17,600	17,600
2,920	3,000	3,000	3,000
14,707	14,600	14,600	14,600
査定額	説明		
17,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・子育て家庭への支援
担当課 予算要求 ポイント	・夜間保育所の開設(平成30年4月)

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

15.子育て支援課.xlsx_24

事業名	32200 保育施設等給付事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	2	児童保育費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図ることにより子育て世帯への支援を行う。	概要	・市内の私立保育園(16園)をはじめとする特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)により委託等を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
保育園待機児童数	0人	0人	0人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		1,870,400	1,836,868	1,888,700	1,984,100	1,881,081	44,213
特定財源	国費 (保育所費(私立)1/2)	560,000	555,994	579,000	626,700	580,280	24,286
	県費 (保育所費(私立)1/4 等)	280,000	284,319	297,000	313,350	295,932	11,613
	その他(保育所費(私立))	305,100	296,679	295,300	295,300	273,229	△ 23,450
一般財源		725,300	699,876	717,400	748,750	731,640	31,764
個票枝番	主な事業内容						
	特定教育・保育施設(市内私立保育園)の委託	1,849,604	1,823,051	1,869,800	1,964,200	1,859,762	36,711
	特定教育・保育施設(市外私立保育園)の委託	4,396	4,396	2,200	2,200	4,104	△ 292
	特定地域型保育事業(小規模保育等)負担金等	16,400	9,421	16,700	17,700	17,215	7,794

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 ・私立(認可)保育園数 16園 ・私立保育園延べ保育児童数 25,183人
評価等	・多様な保育ニーズに対応でき、待機児童ゼロを達成できている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・今後も保育園児数の動向や保育ニーズの把握に努め、私立保育園の状況も勘案して適切な利用定員を決定し、継続して実施する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 ・私立(認可)保育園数 16園 ・私立保育園延べ保育児童数 24,718人
評価等	・多様な保育ニーズに対応でき、待機児童ゼロを達成できている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・今後も保育園児数の動向や保育ニーズの把握に努め、私立保育園の状況も勘案して適切な利用定員を決定し、継続して実施する。

15.子育て支援課.xlsx_24

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	1,700,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
1,958,000	1,958,500	1,958,500	69,800
619,350	629,000	629,000	50,000
316,775	321,600	321,600	24,600
292,300	292,300	292,300	△ 3,000
729,575	715,600	715,600	△ 1,800
査定額	説明		
1,938,300	国基準額改定に伴う増		
2,200			
18,000	国基準額改定に伴う増		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・子ども・子育て支援新制度への対応 ・低年齢児や障がい児等の保育ニーズの増加への対応

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

32200

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_25

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	2	児童保育費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・社会福祉法人に対し運営費や共済掛金等の助成を行うことにより、法人の運営基盤の強化を図る。	概要	・私立保育所の運営費等に対する助成
----	---	----	-------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		36,320	32,417	28,480	28,480	26,207	△ 6,210
特定財源	国費 (保育補助者雇上事業費3/4 等)	7,875	4,500	1,650	1,650	0	△ 4,500
	県費 (保育補助者雇上事業費1/8 等)	562	1,838	275	275	1,083	△ 755
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		27,883	26,079	26,555	26,555	25,124	△ 955
個票枝番	主な事業内容						
	私立保育所の運営に対する助成	6,120	5,940	6,180	6,180	5,835	△ 105
	民間社会福祉事業従事者共済負担に対する助成	19,700	18,388	20,100	20,100	19,134	746
	保育補助者の配置に対する助成	4,500	2,101	2,200	2,200	1,238	△ 863
	通園バスの更新に対する助成						
	多機能化保育所等の整備に対する助成	6,000	5,988				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 25,183人 私立保育園保育士数 346人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・保育所の多機能化のための整備に対する助成
評価等	・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう総合的に補助金制度の見直しを行っていく必要がある。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 24,718人 私立保育園保育士数 351人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成
評価等	・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、私立保育園が円滑に運営できるよう総合的に補助金制度の見直しを行っていく必要がある。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	25,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
99,156	45,280	45,280	16,800
8,859	8,850	8,850	7,200
20,804	1,475	1,475	1,200
	300	300	300
69,493	34,655	34,655	8,100
査定額	説明		
6,180			
23,500			
11,800			
3,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・保育体制強化や通園バス更新に対する支援

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

15_子育て支援課.xlsx_25

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_26

事業名	32220 私立保育所保育サービス支援事業費			予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	2	児童保育費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の変化に伴う保育ニーズの多様化に対応するため、私立保育園における各種保育サービスに対する助成等を行うことにより、保育サービスの充実を図る。	概要	・私立保育園等における長時間保育や障がい児保育、一時保育、年度途中の低年齢児受入の実施に必要な人件費に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		129,210	123,776	142,962	142,962	140,592	16,816
特定財源	国費 (延長保育事業費1/3 一時保育事業費1/3)	12,736	12,209	12,736	12,736	12,418	209
	県費 (延長保育事業費1/3 一時保育事業費1/3 等)	25,736	18,673	23,512	23,512	21,682	3,009
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			1,900	1,900	2,000	2,000
一般財源		90,738	92,894	104,814	104,814	104,492	11,598
個票枝番	主な事業内容						
	延長保育に対する助成	21,472	19,424	21,472	21,472	20,774	1,350
	低年齢児保育に対する助成	17,688	14,304	21,552	20,860	18,126	3,822
	障がい児保育に対する助成	71,955	71,955	75,000	75,000	74,010	2,055
	一時保育に対する助成	17,692	17,691	16,738	16,738	19,650	1,959
◎ 1	給食の食物アレルギー対策に対する助成			8,200	8,200	7,340	7,340

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 46,288人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,596人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 46,777人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,757人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ対象人数 2,433人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	・私立保育園の運営状況等の実態把握に努め、認定子ども園への対応を含めた子ども・子育て支援新制度に対応し、私立保育園を円滑に運営できるよう総合的に補助金制度の見直しを行っていく必要がある。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	111,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
171,002	159,879	159,879	16,917
12,968	12,968	12,968	232
23,904	23,904	23,904	392
	900	900	△ 1,000
134,130	122,107	122,107	17,293
査定額	説明		
21,472			
21,872	国補助単価改定による増		
89,000	市補助単価の見直しによる増		
17,435	国補助単価改定、利用者の増加による増		
10,100	対象児童の増加による増		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・子ども・子育て支援新制度への対応 ・障がい児の保育ニーズの増への対応

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

15_子育て支援課.xlsx_26

主要事業個票(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_27

事業名	32220	私立保育所保育サービス支援事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
				☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1	給食の食物アレルギー対策に対する助成		☐ その他重要事業	☐		項	2	児童福祉費	内線	2947
				☐			目	2	児童保育費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・給食の食物アレルギー対策により安全で安心な給食を提供することで保育サービスの充実を図る。	概要	・給食の食物アレルギー対策に必要な人件費への助成
----	---	----	--------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点

予算額	当初	(十 四) 0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点

予算額	当初	(十 四) 8,200
主な経費	・給食の食物アレルギー対策に必要な人件費への助成	
対前年度増減額(当初予算)		8,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点

予算額	当初	(十 四) 8,200
	繰越	0
	補正等	0
	最終	8,200
決算額		7,340
対前年度増減額(決算)		7,340

H30当初予算(Action) H30.5時点

予算額	当初	(十 四) 10,100
主な経費	・給食の食物アレルギー対策に必要な人件費への助成	
対前年度増減額(当初予算)		1,900

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・給食の食物アレルギー対策に必要な人件費への助成		
[スケジュール]		
・平成29年4月 補助申請、交付決定		
次年度以降 の考え方 (担当課)	☐	維持・改善
	☐	拡大
	☐	縮小
	☐	廃止検討
	☐	H28完了
	☐	H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業実績]	
・給食の食物アレルギー対策に必要な人件費への助成	
[スケジュール]	
・平成29年4月 補助申請、交付決定	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・延べ対象人数 2,433人	
[評価等]	
・安心で安全な給食の提供につながった	
・円滑な法人運営につながった	
次年度以降 の考え方 (担当課)	・私立保育園が円滑に運営で きるよう総合的に補助金制度の 見直しを行っていく必要があ る。
	☒ 維持・改善
	☐ 拡大
	☐ 縮小
	☐ 廃止検討
	☐ H29完了
	☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・給食の食物アレルギー対策に必要な人件費への助成	
[スケジュール]	
・平成30年4月 補助申請、交付決定	

15_子育て支援課.xlsx_27

事業シート(平成29年度決算)

15.子育て支援課.xlsx_28

事業名	32300 公立保育園運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、サポーターやボランティアの育成、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)の登録制度などを進めます。
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てと仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	3	保育園費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	・公立保育園(へき地保育所を含む)9園の運営 ・必要な保育士を配置し、自園での給食提供を行い、保育園として子育て世帯への支援を行う。 ・老朽化した保育園の安全確保のための改修、保育・給食備品の更新など ・公立保育園の民間移譲に向けての保育内容の引継ぎ等の準備
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
保育園待機児童数	0人	0人	0人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		230,950	209,854	224,700	229,186	214,228	4,374
特定財源	国費(一時保育事業費1/3)	2,981	2,999	2,981	2,981	3,545	546
	県費(一時保育事業費1/3、第3子以降保育料無償化事業費1/2)	2,981	2,982	4,811	4,811	4,085	1,103
	その他(保護者負担金等)	111,044	80,800	107,044	107,044	85,176	4,376
一般財源		113,944	123,073	109,864	114,350	121,422	△1,651
個票枝番	主な事業内容						
	公立保育園の管理運営	222,550	201,634	219,300	219,286	204,660	3,026
	公立保育園施設の整備工事	5,400	5,224	1,400	5,900	5,568	344
	備品の購入	3,000	2,996	4,000	4,000	4,000	1,004
	保育室等へのエアコン設置						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 6,236人
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して子供を預けられる保育や、待機児童ゼロが達成できている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐H28完了 ☐H29完了予定 ・保育園の民間移譲に向けた調整を実施する。 ・移譲も考慮した計画的な修繕・改修の検討を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 6,254人
評価等	・多様な保育ニーズに対応しながら、安心して子供を預けられる保育や、待機児童ゼロが達成できている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐H29完了 ☐H30完了予定 ・保育園の民間移譲に向けた調整を実施する。 ・移譲も考慮した計画的な修繕・改修の検討を行う。 ・保育環境の整備(エアコン設置)

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	219,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
360,865	235,887	235,887	11,187
3,501	3,501	3,501	520
3,581	5,231	5,231	420
109,799	107,740	107,740	696
243,984	119,415	119,415	9,551
査定額	説明		
222,487			
1,400			
2,500			
9,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・保育施設の整備
担当課 予算要求 ポイント	・保育室等の快適性向上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

15.子育て支援課.xlsx_28

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_29

事業名	32310 休日保育事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てで仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	3	保育園費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の多様化に伴い、休日でも安心して子どもを預けることができる環境を整える。	概要	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
----	---	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,570	1,494	2,320	2,285	1,601
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(休日保育利用料)	500	717	800	800	585
一般財源		1,070	777	1,520	1,485	1,016
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	休日保育の実施	1,570	1,494	2,320	2,285	1,601

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30～18:30 休日保育利用人数 782人
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・市民ニーズを確認するとともに、保育サービスに対する評価を行ったうえで、休日保育のあり方について検討する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30～18:30 休日保育利用人数 598人 定員20名→30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・市民ニーズを確認するとともに、保育サービスに対する評価を行ったうえで、休日保育のあり方について検討する。

15_子育て支援課.xlsx_29

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	1,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
3,723	2,350	2,350	30
1,370	800	800	0
2,353	1,550	1,550	30
査定額	説明		
2,350			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・保護者の多様な就労形態への対応

財務部 査定の 考え方	・精算内容の精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_30

事業名	32310	休日保育事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
				☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1	休日保育の実施		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2947
				☐			目	3	保育園費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の多様化に伴い、休日でも安心して子どもを預けることができる環境を整える。	概要	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
----	---	----	------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (十
田)

予算額	当初	1,570
	繰越	0
	補正等	0
	最終	1,570
決算額		1,494
対前年度増減額(決算)		124

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (十
四)

予算額	当初	2,320
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)	750	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (十
四)

予算額	当初	2,320
	繰越	0
	補正等	△ 35
	最終	2,285
決算額		1,601
対前年度増減額(決算)		107

H30当初予算(Action)		(十 四)
1	1000000	1000000
2	1000000	1000000
3	1000000	1000000
4	1000000	1000000
5	1000000	1000000
6	1000000	1000000
7	1000000	1000000
8	1000000	1000000
9	1000000	1000000
10	1000000	1000000
11	1000000	1000000
12	1000000	1000000
13	1000000	1000000
14	1000000	1000000
15	1000000	1000000
16	1000000	1000000
17	1000000	1000000
18	1000000	1000000
19	1000000	1000000
20	1000000	1000000
21	1000000	1000000
22	1000000	1000000
23	1000000	1000000
24	1000000	1000000
25	1000000	1000000
26	1000000	1000000
27	1000000	1000000
28	1000000	1000000
29	1000000	1000000
30	1000000	1000000
31	1000000	1000000
32	1000000	1000000
33	1000000	1000000
34	1000000	1000000
35	1000000	1000000
36	1000000	1000000
37	1000000	1000000
38	1000000	1000000
39	1000000	1000000
40	1000000	1000000
41	1000000	1000000
42	1000000	1000000
43	1000000	1000000
44	1000000	1000000
45	1000000	1000000
46	1000000	1000000
47	1000000	1000000
48	1000000	1000000
49	1000000	1000000
50	1000000	1000000
51	1000000	1000000
52	1000000	1000000
53	1000000	1000000
54	1000000	1000000
55	1000000	1000000
56	1000000	1000000
57	1000000	1000000
58	1000000	1000000
59	1000000	1000000
60	1000000	1000000
61	1000000	1000000
62	1000000	1000000
63	1000000	1000000
64	1000000	1000000
65	1000000	1000000
66	1000000	1000000
67	1000000	1000000
68	1000000	1000000
69	1000000	1000000
70	1000000	1000000
71	1000000	1000000
72	1000000	1000000
73	1000000	1000000
74	1000000	1000000
75	1000000	1000000
76	1000000	1000000
77	1000000	1000000
78	1000000	1000000
79	1000000	1000000
80	1000000	1000000
81	1000000	1000000
82	1000000	1000000
83	1000000	1000000
84	1000000	1000000
85	1000000	1000000
86	1000000	1000000
87	1000000	1000000
88	1000000	1000000
89	1000000	1000000
90	1000000	1000000
91	1000000	1000000
92	1000000	1000000
93	1000000	1000000
94	1000000	1000000
95	1000000	1000000
96	1000000	1000000
97	1000000	1000000
98	1000000	1000000
99	1000000	1000000

予算額	当初	2,350
主な経費	・休日保育実施のための賃金	
対前年度増減額(当初予算)		30

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
〔事業実績〕 ・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施 休日保育利用人数 782人		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・市民ニーズを確認するとともに、保育サービスに対する評価を行ったうえで、休日保育のあり方について検討する。	☐ 維持・改善 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施 定員20名→30名
[スケジュール]	・平成29年4月～

事業実績、評価等		
〔事業実績〕 ・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施 休日保育利用人数 598人 〔評価等〕 ・休日保育の受入体制を整えることができた		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・市民ニーズを確認するとともに、保育サービスに対する評価を行ったうえで、休日保育のあり方について検討する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
[スケジュール]	・平成30年4月～

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_31

事業名	32320 地域子育て支援センター運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	2	子どもが地域で健やかに育つ環境の整備		
					目	3	保育園費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画			
担当課	福祉部 子育て支援課		内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の子育て家庭に対する育児支援を行い、乳幼児親子の交流を促進する。	概要	・子育て支援センターの持つ専門的機能を活用した地域の子育て家庭に対する育児支援 ・中学生や高校生等と乳幼児親子の世代を超えた交流事業の実施
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
						増減 (b)-(a)
		4,120	3,266	4,120	4,134	85
特定財源	国費 (地域子育て支援拠点事業費1/3)	1,373	1,275	1,373	1,373	1
	県費 (地域子育て支援拠点事業費1/3 等)	1,373	1,088	1,373	1,373	△ 83
	その他 ()					
一般財源		1,374	903	1,374	1,388	167
個票枝番	主な事業内容					
	相談支援体制の充実	3,690	3,076	3,690	3,690	△ 18
	「ぎふ木育ひろば」の推進					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供 利用者数15,794人 ・育児相談1,353人 ・育児に関する相談の受付・対応のためのスタッフを増員
評価等	・あそびの広場やすくすくランドには多くの参加者があり、窓口や電話での育児に関する相談も数多くある。 ・相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・子育て支援センターの事業に対するアンケート結果、個別の育児相談、父親の子育て参加事業など、利用者のニーズを踏まえ、事業の充実を図る。 ・個別相談の対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消の充実を図る。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供 利用者数15,163人 ・育児相談2,629人
評価等	・あそびの広場やすくすくランドには多くの参加者があり、窓口や電話での育児に関する相談も数多くある。 ・相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・子育て支援センターの事業に対するアンケート結果、個別の育児相談、父親の子育て参加事業など、利用者のニーズを踏まえ、事業の充実を図る。 ・個別相談の対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消の充実を図る。

15_子育て支援課.xlsx_31

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	3,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
4,773	4,620	4,620	500
1,333	1,373	1,373	0
1,833	1,873	1,873	500
1,607	1,374	1,374	0
査定額	説明		
3,690			
500	木製品、木育教材の購入		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・専門的知識を活かした子育て家庭に対する支援の実施

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_32

事業名	32330 通園バス運行事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
					項	2	児童福祉費		施策概要	4	子育てで仕事の調和がとれる環境の整備		
					目	3	保育園費		根拠計画	高山市子どもにやさしいまちづくり計画、高山市第八次保育園整備5か年計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。	概要	・通園バスの運行、更新
----	--	----	-------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		6,500	3,996	3,510	3,545	2,026
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(地方債)	3,000	2,466			
一般財源		3,500	1,530	3,510	3,545	2,026
個票枝番	主な事業内容					
	通園バスの運行及び維持管理	2,000	1,290	2,010	2,045	1,796
	補助員の同乗	1,500	240	1,500	1,500	230
	通園バスの購入	3,000	2,466			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根) ・高根地域通園バスの更新 1台
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について引き続き検討を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について引き続き検討を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	3,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
3,335	3,510	3,510	0
3,335	3,510	3,510	0
査定額	説明		
2,010			
1,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

15_子育て支援課.xlsx_32

事業シート(平成29年度決算)

15_子育て支援課.xlsx_33

事業名	32400 児童センター等運営事業費			会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
				款	3	民生費		個別分野	2	児童福祉		
				項	2	児童福祉費		施策概要	2	子どもが地域で健やかに育つ環境の整備		
				目	4	児童センター費		根拠計画		高山市子どもにやさしいまちづくり計画		
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・健全な遊びを提供することにより、児童の健康を増進するとともに情操豊かな成長を図る。	概要	・児童センター、児童館の管理運営
----	--	----	------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
						増減 (b)-(a)
		101,110	79,019	242,320	263,658	245,240
						166,221
特定財源	国費 (児童福祉施設整備事業費1/3)	710		14,518	14,518	21,717
	県費 (児童福祉施設整備事業費1/3)	710		14,518	14,518	21,749
	その他(一般雑入)					5
						5
一般財源		99,690	79,019	213,284	234,622	201,769
						122,750
個票枝番	主な事業内容					
	昭和・城山・山王児童センター、ふれあい児童館の管理運営	62,590	62,584	62,590	62,590	62,584
						0
	国府児童館の管理運営	2,869	2,349	2,909	2,909	2,908
						559
◎ 1	国府児童館の建設	35,410	13,691	175,000	196,338	178,201
						164,510

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい児童館の運営 利用者73,449人 ・国府児童館の運営 利用者13,090人 ・国府児童館の設計及び新築工事着手(H28～29継続)
評価等	・子育て世帯の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえたきめ細やかなサービスを提供している。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供に努める。 ・国府児童館の利用促進に努める。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい児童館の運営 利用者74,121人 ・国府児童館の運営 利用者13,480人 ・国府児童館の設計監理及び新築工事完成(H28～29継続)※H30年2月供用開始
評価等	・子育て世帯の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえたきめ細やかなサービスを提供している。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供に努める。 ・国府児童館の利用促進に努める。

15_子育て支援課.xlsx_33

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	65,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
69,374	67,398	67,398	△ 174,922
69,374	67,398	67,398	△ 145,886
査定額	説明		
62,590	指定管理委託料		
2,867			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

32400

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	32400 児童センター等運営事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
			☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 国府児童館の建設		☐ その他重要事業			項	2	児童福祉費	内線	2946
			☐			目	4	児童センター費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・健全な遊びを提供することにより、児童の健康を増進するとともに情操豊かな成長を図る	概要	・児童センター、児童館の運営
----	---	----	----------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (十 円)		
予算額	当初	35,410
	繰越	0
	補正等	0
	最終	35,410
決算額		13,691
対前年度増減額(決算)		13,691

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (十 円)		
予算額	当初	176,580
主な経費	・国府児童館の建設費	
対前年度増減額(当初予算)		141,170

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (十 円)		
予算額	当初	175,000
	繰越	21,338
	補正等	
	最終	196,338
決算額		178,201
対前年度増減額(決算)		164,510

H30当初予算(Action) H30.5時点 (十 円)		
予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 176,580

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[工事実績] 国府児童館の設計(H28～29継続)		
[評価] H28年6月に設計請負業者を決定し、11月に設計書納品。H29年3月入札に請負業者3社(建築・機械・電気)決定		
	・国府児童館の早期着工に努める。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール		
[工事実績] 国府児童館の新築工事等(H28～29継続)		
[工事内容] ・国府児童館工事(建築・機械・電気) ・設計監理業務		
[スケジュール] ・H29年12月完成予定		

事業実績、評価等		
[工事実績] 国府児童館の新築工事完成(H28～29継続) ・国府児童館工事(建築・機械・電気) ・設計監理業務		
[評価] ・H29年12月に完成し、H30年2月供用開始		
次年度以降の考え方(担当課)	・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供に努める。 ・国府児童館の利用促進に努める。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール		
[スケジュール]		